

平成22年度 連絡調整会議プロジェクト実施内容（平成22年4月現在）

	プロジェクト名	プロジェクト 機関	平成22年度実施内容
情報共有	報道機関と連携した津波情報の自動放送化の検討	高知県（リーダー）、徳島県、香川県、愛媛県	市町村の津波避難計画の作成促進及び放送事業者との協議
	緊急地震速報の有効な活用	高松地方気象台	緊急地震速報の周知広報、認知度の向上、利活用の拡大、緊急地震速報を取り入れた訓練の推進
	災害時の情報共有の充実の検討	四国地方整備局（リーダー）、連絡調整会議構成全機関	システム検証、有効活用の検討、各機関保有システムとの接続の検討
	各機関が収集したヘリ画像情報を有効に活用する方策の検討	四国地方整備局（リーダー）、管区警察、航空局、森林管理局、五・六海保、陸自、四県、四県警	広域合同演習においてヘリ画像配信の習熟訓練および重要箇所把握の実効性の確認等を実施
	光ファイバーネットワークの拡張等による防災LANの市町村への拡張	四国地方整備局（リーダー）、四県	各県と市町村との光ファイバーネットワークの拡張
広域連携	GIS防災基盤情報の拡充	四国地方整備局、国土地理院（リーダー）、連絡調整会議構成全機関	「災害情報地図掲示板」の定期的な活用及び有効性、実効性の確認
	災害時の情報連絡体制の有効性の検討	四国地方整備局（リーダー）、連絡調整会議構成全機関	情報共有のための行動マニュアル（案）について再確認、および防災訓練での積極的活用
	緊急輸送ルートの復旧オペレーションの検討	四国地方整備局（リーダー）、管区警察、四国運輸局、五・六海保、陸自、四県	地区検討会の実施、緊急輸送ルートの復旧オペレーション検討マニュアル（案）の再確認
	広域的な救急医療体制に関する課題の抽出	四国厚生支局（リーダー）、陸自、香川県	検討会の開催による課題の検討
	海上からの効率的な救助・救急活動等を行うための検討	第五・第六管区海上保安本部（リーダー）、管区警察、四国厚生支局、四国総合通信局、整備局、国土地理院、陸自、海自、四県、四県警	関係機関の派遣予定船舶の基礎情報、耐震岸壁等、関係機関保有通信機器の収集整理・とりまとめ、海上からの効率的な救助・救急活動の課題抽出・対応検討
	港湾における事業継続計画策定の検討	四国地方整備局・香川県（リーダー）、第六海保、四国運輸局、経済産業局	高松港BCPの策定
	豪雨・地震時における大規模土砂災害対応の検討	四国地方整備局（リーダー）、四県	大規模土砂災害による被害想定および災害発生に伴う対策の検討、模擬訓練の実施
津波対策	市町村との意見交換会の実施	四国地方整備局（リーダー）、津波対策部会の機関（管区警察、農政局、五・六海保、四県）	大規模災害時の復旧・復興期における地域の対応のあり方について意見交換
	モデル地域における地震津波対策の検討	四国地方整備局、高知県、徳島県（リーダー）、津波対策部会の機関（管区警察、農政局、五・六海保、香川県、愛媛県）	地域におけるファシリテーター養成講座の開催
	各機関の防災訓練等に合わせた応援・受援訓練の実施	訓練主催機関（リーダー）、応援部隊派遣予定機関及び応援部隊受入機関	各機関の派遣要領等に基づく派遣訓練及び受援訓練等を加味した訓練（図上及び実働）の実施